

白川静の世界を

一緒に旅してみませんか

「白川文字学」最大の発見といわれる「㇇」「サイ」を中心に、
白川静が生涯をかけて明らかにした漢字の体系を解説します。

白川静に学ぶ

漢字の世界

㇇

立命館大学 白川静記念
東洋文字文化研究所

第3講座

白川文字学『神と人とのつながりからできた漢字』

大人の漢字講座 第1期

【日時】 十二月四日(日) 十時半から十二時半まで

【会場】 つくばサイエンスインフラオメーションセンター(ノバホール隣)
立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所 久保 裕之氏

【受講費】 千二百円

【協力】 立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所

【後援】 茨城県教育委員会・つくば市教育委員会・つくばみらい市教育委員会

【主催・問合せ】 漢字を楽しむ会 遊 〇八〇・三三三六七・三二七三(午後のみ)

enjoykanji_you@yahoo.co.jp



白川 静

一九一〇年—二〇〇六年

「名・告・右」などに含まれる「口」の字源(成り立ち)は「人の口」ではなく、儀式での祝詞を入れる器「㇇」「サイ」であったとす
るなど、千九百年近くにわたって信じられてきた中国の字書『説文解字』の字源解説を覆す体系を確立し、『字訓』『字統』『字通』の字書三部作を著す。